

沓掛山 (414m)・嵐山 (382m)・松尾山 (275m) 他

実施日：6月24日(木) 天候：晴れ時々曇り

参加者：7名 園田、牧野、川鍋、細田、檜崎、園田、田中

行程：阪急上桂駅 9:10→唐櫃越登り口(沓掛山登山口) 9:30→唐櫃越東ベンチ 10:20
→唐櫃越西ベンチ 10:40→沓掛山 11:27(弁当休憩) 12:13 発→松尾山林道出合い(山の神祠) 13:30→新烏ヶ岳 14:00→烏ヶ岳 14:25→嵐山 14:40→松尾山 15:15
→阪急嵐山駅 16:00

松尾山、沓掛山方面には、当会の山歩きで何度か出かけているが、今回は、唐櫃越から時計回りに尾根道の外周を歩くことにした。唐櫃越の登り口からいきなり急な登り坂を経て、最初のビューポイント東ベンチに至る。途中、最後尾を歩いていた1名が道を間違えて桂坂方面に下りかけたが、引き返して無事合流した。ここからは比叡山、音羽山登、東山の峰々と京都市内が一望できる。

小休止のあと、ゆるやかな登り尾根を20分ほど歩いて、次のビューポイント西ベンチに着いた。桂坂の住宅地から西方向に視界が開けており、小塩山やポンポン山が望める。さらに唐櫃越を登っていくこと約1時間で沓掛山山頂に到着。愛宕山等の京都北部の山容が美しい。ここで弁当休憩をして、松尾山林道出合いを目指して下って行く。山道は少々荒れており、時々踏み跡が薄くなったり、倒木を乗り越えたりくぐったりしながら進んでいく。1時間ほどで、ちょっと異形の山の神の祠がある林道出合いに着いた。この間に、1名が深刻な捻挫をして、テーピングによる処置をした。小休止の後、捻挫した1名と疲労気味の1名が、一緒に林道を下ることになり、パーティーから離脱した。

残る5名は、ここから登りの山道に入り新烏ヶ岳→烏ヶ岳→嵐山→松尾山の4座縦走を目指して出発した。新烏ヶ岳まで約30分の登りをこなすと、そこから先は概ね緩やかな下り尾根が、烏ヶ岳、嵐山、松尾山と続く。午前中は曇りだった空は、だんだんと晴れて太陽が顔を出し、汗が噴き出してくるが、時折吹く風が心地良い。

松尾山から京都トレイルに合流して、石ころが散乱する急な坂を、阪急嵐山駅を目指して下った。みんな長距離の歩行で疲れたので、嵐山駅前のカフェで一服してから、電車で帰路に就いた。

本日の山行は、歩行時間約7時間(休憩含)、歩行距離11.8Km、累積標高差約640m。

以上

<唐櫃越途中小休止>



<沓掛山頂上にて弁当>



<沓掛山頂上にて>



<山の神様祠/誰の作品？>



<新鳥ヶ岳から鳥ヶ岳に向かう尾根にて小休止>



<鳥ヶ岳頂上にて>



<松尾山頂上にて>



<軌跡/阪急上桂駅から阪急嵐山駅に至る>

